



佐藤 高清 議員 無会派

問 文化を育む人づくりとは

答 連携を図り魅力を発信していく

○第2次弥富市総合計画「基本目標3・心豊かで文化を育む人づくり」について以下を問う。

問 文化活動についての課題は。

答 (市長) コロナ禍等の影響により失ったものは大きく、今後は文化協会と連携を図り魅力の発信に努める。

問 具体的に「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しむ機会とは。

答 本市の特徴的な取組として、なぎなた競技の振興がある。秋には「スポーツフェスタ」を開催し、「スポーツ能力測定会」を実施し、子どもたちの夢の育成を進める。

問 生涯にわたり、心身共に健康で文化的な生活を営む土壌を整える具体策は。

答 「夏季巡回ラジオ体操」を、7月30日(日)に実施し推進に努める。

問 コロナ禍により伝統文化継承の中断が余儀なくされてきたが、本年度の無形文化財伝承活動の支援と

は。

答 本年度より、無形文化財伝承活動奨励補助金を、1地区あたり8万円に増額。



▲森津保存会による神楽太鼓

問 都市基盤が整ったまちとは

答 必要な時期に必要な予算を確保

○「基本目標5・良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち」について以下を問う。

問 名古屋第3環状線の進捗は。

答 (市長) 昨年度比約2倍の2億8900万円の予算がついている。

問 主要地方道、弥富名古屋線の進捗は。

答 弥富名古屋線は、今年度中に供用開始。

問 湾岸地域などの整備促進において、その背後地の先行投資の考えは。

答 広域的な物流や新規企業立地を推進するために、必要な時期に、必要な予算を確保。

問 弥富駅周辺、車新田地区のまちづくりの進捗は。

答 弥富駅周辺地区では、弥富駅中央駅前広場や、都市計画道路を中心とした整備構想案を検討。

車新田地区では、発起人会を中心に、土地区画整理事業の検討を進める民間事業者を募集。



▲工事中的の名古屋第3環状線(境・中原地区)